

環境調査結果のお知らせ

平成24年8月10日午前9時から、浦ノ内湾の環境調査を行いましたので、結果をお知らせします。

概況

湾内の環境は、水温26～30℃、塩分28～31、溶存酸素濃度0～12mg/lでした。透明度は1～3mで、有害種のカレニア・ミキモイが非常に多く確認されました。

水温と塩分(表1・2)

湾内の水温は25.80～30.13℃、塩分は27.61～30.51でした。前回調査時(H24.8.8)と比較して、水温は同程度、塩分は0～1上昇していました。

溶存酸素濃度(表3)

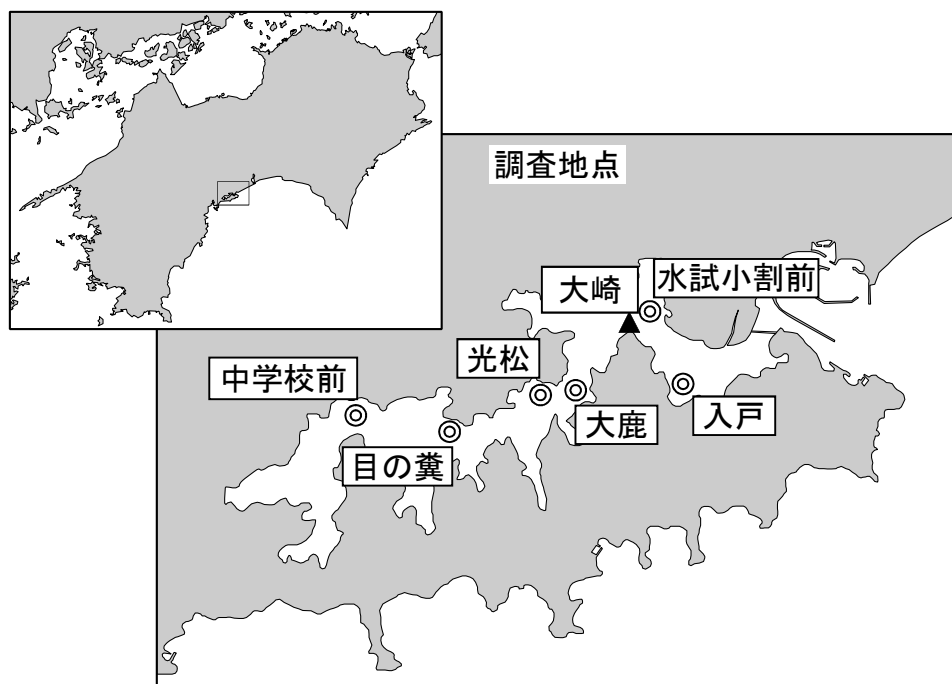
湾内の溶存酸素濃度は0.31～11.50mg/lで、前回より0～2mg/l低下していました。大鹿から湾奥側では10m以深の貧酸素状態(4.3mg/l以下)が続いており、光松から湾奥側では5m層も貧酸素化していました。

プランクトン(表4・5)

透明度は0.5～3.0mで、水試小割・大崎周辺で濃い着色が見られました。

検鏡の結果、魚類に対して非常に有害なカレニア・ミキモイが最高23,350cells/ml確認され、昨日から今日にかけて水試小割ではカンパチ、マダイ等に大きな被害が生じました。赤潮は潮流や風の影響で移動することがあり、また、午前中潮色が良くても午後から悪くなることもありますので、今後も餌止めを行うなど十分な対策をお願いします。また、着色した水が宇佐方面へと流れているのも確認されておりますので、十分注意してください。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲む等して、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。



環境調査結果表(水温・塩分・プランクトン等)

表1 水温(°C)

調査地点	中学校前	目の糞	光松	大鹿	水試小割前	入戸	漁場平均 ※	前回調査(H24.8.8)	
								漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	29.60	30.06	30.07	30.13	29.58	29.21	30.09	30.51	▲ 0.42
2m	29.16	29.48	29.23	29.27	29.34	28.75	29.33	29.06	0.27
5m	27.93	28.08	28.39	28.52	28.55	28.72	28.33	28.27	0.06
10m	26.22	26.55	27.82	27.60	-	28.67	27.32	27.56	▲ 0.24
B-1m	25.80	25.83	26.17	26.25	28.09	28.63	26.08	26.21	▲ 0.13

表2 塩分

調査地点	中学校前	目の糞	光松	大鹿	水試小割前	入戸	漁場平均 ※	前回調査(H24.8.8)	
								漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	27.61	27.78	28.00	27.97	28.31	29.42	27.92	27.10	0.81
2m	29.36	29.35	29.42	29.42	29.50	29.99	29.40	29.26	0.13
5m	29.70	29.76	29.92	29.97	30.11	30.17	29.88	29.70	0.18
10m	29.44	29.64	30.00	30.07	-	30.46	29.90	29.85	0.05
B-1m	29.40	29.90	29.97	29.97	30.27	30.51	29.95	29.92	0.03

表3 酸素濃度(mg/l)

調査地点	中学校前	目の糞	光松	大鹿	水試小割前	入戸	漁場平均 ※	前回調査(H24.8.8)	
								漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	7.64	7.58	8.02	8.34	11.50	8.13	7.98	9.55	▲ 1.57
2m	5.87	6.52	5.88	5.97	8.10	6.65	6.12	7.21	▲ 1.08
5m	2.04	2.54	3.28	4.33	5.13	7.17	3.38	4.23	▲ 0.85
10m	0.41	0.59	2.52	2.51	-	7.22	1.87	2.86	▲ 0.99
B-1m	0.32	0.31	0.39	0.38	3.69	6.90	0.36	0.52	▲ 0.16

※ 目の糞・光松・大鹿の平均値

表4 水深・透明度(m)

調査地点	中学校前	目の糞	光松	大鹿	水試小割前	入戸
水深	12.9	16.2	17.6	17.4	9.9	13.3
透明度	2.1	2.4	2.6	2.7	0.5	3.0
前回透明度	3.1	3.2	2.8	2.0	3.0	3.9

表5 プランクトン(cells/ml)

調査地点	水深	カレニア・ミキモトイ	シャットネラ属 (アンティカ、マリナ)	コクロディニウム・ポリクリコイデス	ジャイロディニウム・ドミナンス	ケイ藻類
		中学校前	0m	4	0	0
	2m	2	0	0	4	3,290
	5m	0	0	0	1	1,660
目の糞	0m	3	0	0	5	3,170
	2m	8	0	8	5	2,110
	5m	6	0	0	1	1,530
光松	0m	58	0	0	8	2,380
	2m	86	0	0	4	1,620
	5m	0	0	0	0	640
大鹿	0m	151	0	0	5	1,690
	2m	960	1	2	4	1,810
	5m	0	0	0	0	620
大崎	0m	2,720	0	0	3	660
	2m	1,460	0	0	0	570
	5m	412	0	0	0	330
水試小割前	0m	23,350	0	0	0	0
	1m	10,230	0	0	0	90
	2m	6,660	1	0	0	340
	5m	13	3	0	2	70
入戸	0m	608	0	0	3	550
	2m	836	0	0	0	380
	5m	774	0	0	1	240

瀬戸内各府県の赤潮警報発令基準
(漁業被害が想定される細胞密度)
・シャットネラ属(マリナ、アンティカ)
10~100cells/ml
・カレニア・ミキモトイ
500~5,000cells/ml
・コクロディニウム・ポリクリコイデス
1,000cells/ml